



レース公示

2019 全日本 Wing12.6 ワンデザインクラス SUP 全日本選手権

期日：2020年3月28日(土)、29日(日)

開催場所：大阪北港マリーナ

エントリーフォーム：<http://www.club-sports.net/entry/reserve/flow/id/465>

主 催

一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会
(総合型地域スポーツクラブ大阪ちよっとヨットビーチクラブ)

後 援

大阪北港マリーナ

協 力

有限会社アクアティック セーラビリティ大阪

協 賛

マジックマリinjapan

< レース公示 >

1. 適用規則

- (1) SUPA、PSAJ レース大会規約を適用する。ただし当日の選手ミーティング、本大会公示および競技指示書で修正/追加するものは除く。
- (2) 本大会は特別ルールとしてオンザウォータージャッジを採用します。

2. 広告

主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがある。

3. 種目

- (1) テクニカル 3月28日(土) 開催
- (2) レース(6km) 3月29日(日) 開催
- (3) レース(3km) 3月29日(日) 開催

4. クラス

(1) Wing12.6 全日本クラス

以下の参加資格に該当する者であること。

- A) 総合(レース6km+テクニカル): 全年齢のすべての男・女
- B) レース6km: 全年齢のすべての男・女
- C) テクニカル: 全年齢のすべての男・女
 - 大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。
 - 本年度の各予選大会に於いて、参加資格を取得した選手および主催者もしくは協会が参加を推薦する選手。

(2) レース 6km

- A) レースボード 12.6ft クラス
- B) インフレーターブル 12.6ft クラス

(3) レース 3km

- A) レースボード 12.6ft
- B) インフレーターブル 12.6ft

5. 参加資格

大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い全年齢のすべての男・女

6. 表彰

- (1) 上位表彰 各クラス男女 1位から6位
- (2) シニア表彰 各クラス65歳以上 最上位者
- (3) ジュニア表彰 各クラス16歳以下 最上位者

7. 副賞

各クラスとも参加定数に応じて副賞を授与する

8. 参加料等及び参加申し込み方法等

大会エントリー費用

- A) Wing12.6 クラス 6,000円(マリーナ施設利用費用、ボードチャーター代含む)
 - ① レース6kmのみ 5,000円(マリーナ施設利用費用、ボードチャーター代含む)
 - ② テクニカルのみ 2,000円(マリーナ施設利用費用、ボードチャーター代含む)
- B) その他各クラス 5,000円(マリーナ施設利用費用含む)
- C) ジュニア 16歳以下 3,000円(マリーナ施設利用費用含む)

(1) エントリー

主催団体指定のWEBエントリーシートからエントリーすることとする。

<参加申込み先・問い合わせ先>

一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会
電話 050-2018-0944

エントリーフォーム：<http://www.club-sports.net/entry/reserve/flow/id/465>

(2) 参加料の支払い方法

支払い方法については期日までに以下の口座へ振り込むこととする。

ジャパンネット銀行 ビジネス営業部 普通 1179562
一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会

(3) 申込期限

3月25日(水)までにエントリーフォームからエントリーし、3月27日(金)までに指定の口座に料金振り込みを完了するものとする。

9. レーススケジュール

3月28日(土)

受付	10:30～
開会式、競技説明	11:30～
Wing12.6 テクニカル	12:30～
練習会	12:30～
レース終了予定	～17:30

3月29日(日)

受付	9:00～
開会式、競技説明	10:00～
レース 3km	11:00～
レース 6km	12:30～
表彰式・閉会式	17:30～(予定)

10. エキップメント

事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

11. 競技指示書

競技指示書は大会当日の受付時に入手できる。

12. レースエリア・コース

使用するコースは当日のコンディションによってレース委員長が決定し、競技説明の時に発表するものとし、事前に実行委員会から発表がある場合でも変更、短縮する場合がある。

13. 安全管理規定

- (1) すべての競技者は個人用浮揚用具(ライフジャケット)とリーシュコードを着用しなければならない。
- (2) レース委員会または審判は、レース艇が競技不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命じることができる。ただし、救済の根拠とはならない。

14. ルールの厳守と責任・安全管理義務

- (1) すべての競技者は本大会競技規則、水上における交通規則、主催者運営委員の発する案内、指示および注意・警告・命令を厳守しなければならない。
- (2) すべての競技者は本大会が海上・施設・自然環境を利用して開催されていることをよく理解し、主催者および大会関係者による案内・注意・指示などの有無にかかわらず安全を確保できる注意を払いながら競技を遂行しなければならない。
- (3) すべての競技者は自己の責任において体調を維持し、安全管理を怠らず競技を遂行しなければならない。
- (4) すべての競技者は良識あるスポーツマンとしてフェアプレイの精神を持って行動することを要求され、危険行為や大会運営に支障が起るような言動や行動は慎まなければならない。
- (5) すべての競技者は本大会環境を十分に把握し能力に応じたペースを守り、他の競技者・競技者以外の周辺航行船舶との接触を避ける十分な間隔を保ち競技を遂行しなければならない。

15. その他規定

- (1) 競技者は競技中に援助を必要とする場合は「競技を中止して、両手を頭の上で振り救援を求める」ことで

統一する。

- (2) 出帰艇場所への移動の安全確保のためマリニブーツ、ビーチサンダル等を着用する。
- (3) 自ら棄権する競技者は大会関係者にその旨を知らせ、速やかに競技コースから退去しなければならない。
- (4) 主催者運営委員から競技の中止を命じられた競技者は、速やかに指示に従って競技コースから退去しなければならない。
- (5) 主催者が競技中における中止を決定した場合は、監視員より水上において通知されるので、競技者は速やかにその指示に従わなければならない。
- (6) 競技中の安全のため競技中における小休止は随時可能とする。
- (7) 競技中の小休止の際には、他の競技者の競技遂行を妨げないように配慮すること。
- (8) 競技者は、個人の責任において事前に競技コース及び競技環境を把握することができる。尚、視察・試漕に際しては、大会の規則や監視体制がなされていないことを理解し、個人の責任において十分な注意が必要である。
- (9) 制限時間は、スタートから2時間00分とする。(最終漕者がそれよりも早くゴールすればその時点で終了)
- (10) 主催者は、天候悪化・事故等により大会の安全確保ができないと判断した場合は、競技開始以前あるいは競技中においても競技中止を決定する。その場合競技者は大会関係者の指示に従い行動しなければならない。天候コンディションで中止の場合も参加費は返納することはできない。

16. 保険

- (1) 本競技会の主催者（共同主催者）は民間損害保険会社取り扱いの賠償責任保険に加盟している。
- (2) 本競技会の主催者（共同主催者）は大会参加選手全員の以下記載の内容の傷害保険に一括して加入している。
加入保険内容 死亡：1,000万円 入院：5,000円 通院：2,000円 賠償責任：1億円

17. 責任の否認

この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。主催団体は、大会の前後・期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

18. その他、注意事項

- (1) 天候コンディション等により中止となった場合でも、参加料の返還はしないものとする。
- (2) 当日、気象警報などが出た場合は中止とする。
- (3) 必ずスタッフの指示に従うこと。
- (4) 競技に参加するための道具は各自用意すること。
- (5) 自分の体力と当日の体調を確認し、各自の判断にて出場すること。
- (6) 浮力体を必ず各自用意しておくこと。
- (7) 近隣での無断駐車はしないこと。
- (8) ごみを投棄しないこと。ルールと大会規定に従い、大会オフィシャルの指示に従う。
- (9) 参加者はスポーツ安全保険または同等の有効な保険に加入していなければならない。
- (10) 大会期間中に撮影された写真、動画等の使用、転載の権限を、大会主催者へ与える。
- (11) 浮力体とリーシュコードを必ず着用する。
- (12) コース等の詳細は当日の競技説明時に発表される。

19. 承諾事項

参加申込に際しては、大会開催会場の利用規約を承諾するものとする。また、個人情報の取り扱い、写真等の取り扱いについても上記利用規約記載の通りとし、参加者はそれを承諾する。
また、選手の氏名、所属、順位等については、各種メディア等に掲載する場合があることを参加者は承諾する。

